

兵庫県

セミナー形式で外国人観光客を迎えるにあたり 知っておくべきポイントを解説

支援概要

■支援の経緯

2021年5月にワールドマスタースゲームズ2021関西が開催される。K町にも北欧を中心に世界40か国、1500名の選手及び旅行者が訪れる予定である。

開催を2年後に控え、今から何の準備をし、どのように対応すれば良いのか、2021年以降もインバウンドの観光客を誘客するためにはどのような取り組みが必要かについてインバウンドの専門家をお呼びしてK町の宿泊産業に携わる事業者に対してご教示頂きたいと考え支援を依頼した。

■専門家による具体的な支援内容

K町で外国人観光客を迎えるにあたり知っておくべきポイントをセミナー形式で行った。

内容としては自分の施設のカテゴリーや立地によってどこの国をターゲットにするのかを検討する必要がある点やK町の宿泊事業者に適した戦略を企画する上で必要な訪日外国人の国籍分析やリピート率の高い国、レンタカー利用の高い国などの複数の客観的な情報を提供した。

またムスリム対応やベジタリアン対応、決済手段の充実や欧米客の利用が多いAirbnbの利用の方法について詳しく説明し、モノ消費よりもコト消費がトレンドである点を強調して説明した。

支援の効果

説明会后、参加者から欧米客の誘客のための販路拡大としてAirbnbへの登録を行ったり、ムスリム対応、ベジタリアン対応の第一歩として食材や設備の情報開示を行ったりする事業者が出てくるなどインバウンド観光客誘致の具体的なアクションが複数あった。

専門家の声

外国人観光客を迎える上での実務に繋がる話をしたが参加者の反応が良く、質疑応答でも実際のアクションに繋がる質問が出るなど高い意欲が感じられた。

K町はS温泉が近く潜在能力の高い立地である。

強みを活かしてインバウンドに力を入れれば効果があると思う。

事業者の声

K町の宿泊事業者はこれまでインバウンドの観光客を誘客するという意識がなかったに等しいが、このセミナーをきっかけに各々の宿泊事業者が意識を持ち、具体的なアクションを起こしているという点で大いに成果があったと思う。